

KDDIのSDGs説明会2020



2020年12月3日

本日のタイムテーブル

1

	時間		内容	登壇者
1	10:00～10:05	5分	開会のご挨拶、登壇者の紹介	IR室長 本郷 郁子
2	10:05～10:20	15分	「KDDI Sustainable Action」	代表取締役執行役員副社長 村本 伸一
3	10:20～10:35	15分	ニューノーマル時代の変革	執行役員 コーポレート統括本部 人事本部長 白岩 徹
	通信事業を通じた社会貢献			
4	10:35～10:50	15分	5Gによる社会貢献（KDDI Accelerate 5.0） 災害に強い5Gを含めたネットワーク	執行役員 技術統括本部 技術企画本部副本部長 前田 大輔
5	10:50～11:00	10分	KDDIの災害対策	理事 コーポレート統括本部 総務本部長 田中 稔
	11:00～11:05	5分	質疑応答準備	
6	11:05～11:40	35分	質疑応答	登壇者に加え サステナビリティ推進室長 中村玲子
7	11:40～11:45	5分	閉会ご挨拶	IR室長 本郷 郁子

KDDI Sustainable Action

代表取締役執行役員副社長
村本 伸一



2020年12月3日

社会の持続的な成長に向けてさらなる貢献を目指す

1985年



第二電電発足

<創業の精神>

日本の電話を安くする

2000年10月



<企業理念>

豊かなコミュニケーション
社会の発展に貢献する

2020年10月



<目指す姿>

社会の持続的な成長に
貢献する会社

社会とともに持続的な成長を目指す

中期経営計画（20.3期-22.3期）
全体フレーム



企業理念

KDDIグループは、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

目指す姿

- ・お客さまに一番身近に感じてもらえる会社
- ・ワクワクを提案し続ける会社
- ・社会の持続的な成長に貢献する会社

2030年を見据えた「つなぐチカラ」と「8つの社会課題領域」

KDDIのマテリアリティ

社会課題に対するKDDIの「重要課題」

	安全で強靱な情報通信 社会の構築
	情報セキュリティの確保と プライバシーの保護
	ICTを通じた心豊かな暮らし の実現
	多様な人財の育成と働きがい のある労働環境の実現
	人権尊重と公正な事業活動 の推進
	エネルギー効率の向上と 資源循環の達成



2020年5月に策定



KDDIの「つなぐ」仕事は、遠く離れた場所を回線でつなぐというだけではない。
私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。

命をつなぐ

◆災害対策・通信基盤の強靱化

陸海空からの万全な復旧・支援体制整備



◆地球環境の保全

＜中期目標＞

2030年度のKDDI単体（国内）の
CO2排出量を2013年度比で7%削減

+

＜長期目標＞

2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指す



暮らしをつなぐ

◆地方・都市の持続的发展



地方自治体との推進



◆次世代の育成



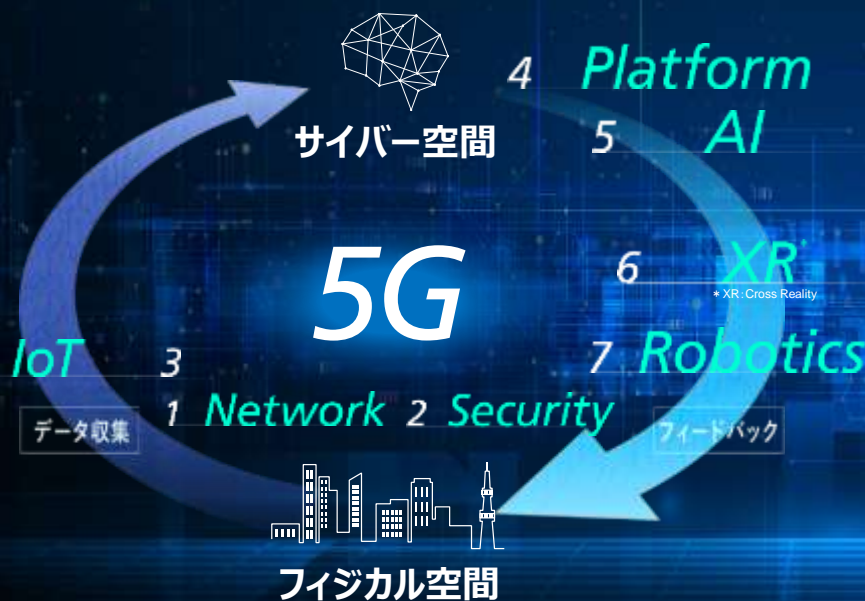
パートナーと連携した 起業家育成支援

学習支援 教育環境のDX サポート



©英会話イーオン

Society 5.0の実現を目指し、KDDI Accelerate 5.0を策定

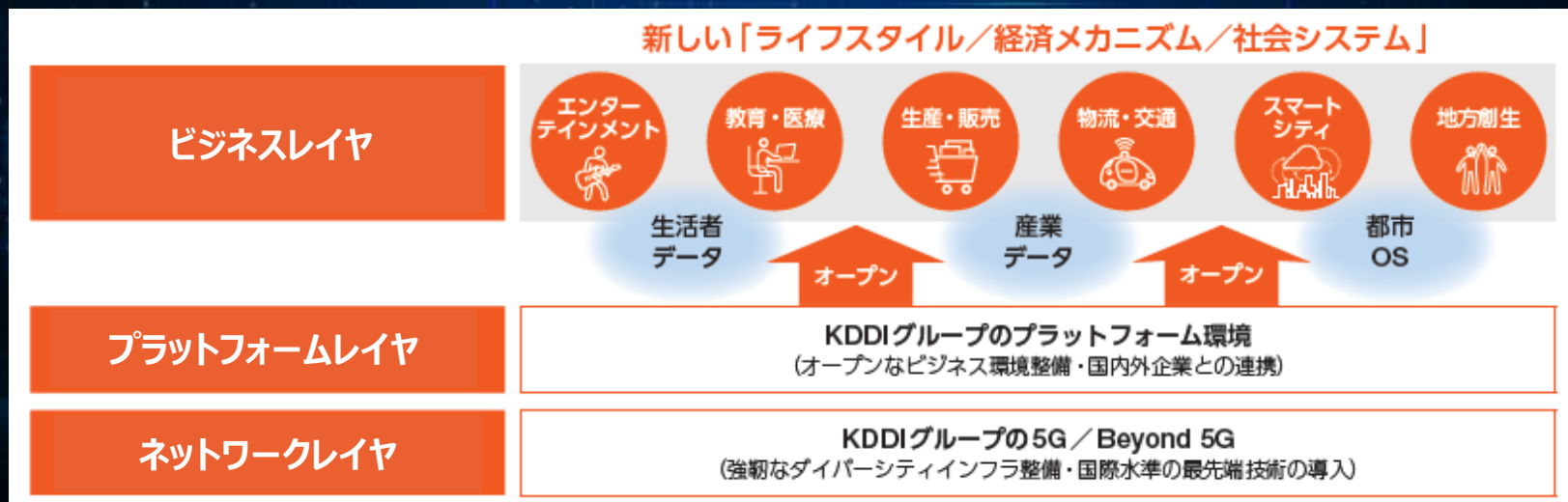


2020年8月リリース



5Gを中心に7つのテクノロジーと3つのレイヤでSociety 5.0を加速

3つのレイヤの進化が新たなライフスタイル・ 経済メカニズム・社会システムを創造



国内通信のダイバーシティとオープンなプラットフォーム環境を整備

経営基盤強化の取り組み

コロナ禍において、デジタル化・DXによるビジネス変革が加速 当社は7月に社内変革を発表

日本企業の共通課題

ビジネスモデルの変革が求められるなか・・・

社員の高齢化

若手・IT人財の
採用難

人事制度の
見直し

真の働き方改革

コロナ禍で、ビジネス変革が加速

当社の対応と変革目的

20年7月プレス発表

「New Normal時代の新たな働き方」

1

KDDIグループのアセットをフル活用
社員が存分に能力を発揮できる環境

2

自律的なキャリア形成支援
市場価値に基づく処遇

社内外の優秀人財を惹きつけ、
エンゲージメント向上

三本柱の変革

KDDI 新働き方宣言

場所や時間にとらわれず
成果を出す働き方
の実現へ

KDDI版 ジョブ型人事制度

職務を明確化し、
成果で評価する
KDDI版ジョブ型へ

社内DX

テレワークと出社に
よるハイブリッドな
働き方を実現する
IT・オフィス改革

激変する環境に対応しうる経営基盤を構築

財務・非財務両面の取組みにより企業価値最大化を目指す



社会の持続的な成長に貢献する会社を目指す

- ✓ 2030年を見据え、「KDDI Sustainable Action」を推進
- ✓ Society 5.0の実現を目指し、KDDI Accelerate 5.0を策定
- ✓ 「KDDI 新働き方宣言」「KDDI版 ジョブ型人事制度」「社内DX」の三本柱の変革を推進

Tomorrow, Together



おもしろいほうの未来へ。



ニューノーマル時代の変革

執行役員 コーポレート統括本部
人事本部長 白岩 徹

中期経営計画（20.3期-22.3期） 全体フレーム



三本柱の変革



激変する環境に対応しうる経営基盤を構築

新しい働き方 ～テレワーク取り組みの歩み～

20

4月：在宅勤務制度

仕事と育児・介護の両立支援の就労環境整備。
対象者は東京地区の育児・介護の事情を持つ社員：5名
専用PC・通信カード貸与にて社内サーバへ接続。



テレワーク利活用 拡充に向け環境整備

東日本大震災の影響により多くの社員が自宅勤務が可能のように、サーバーの増強および分散化。



オリ・パラ勤務対応(延期)

新型コロナウイルス感染
拡大防止対策に向けた
勤務体制

2005

2011

2020

2009

2017～

4月：テレワーク勤務制度

育児・介護支援に加え、
部門限定にて対象を拡大

11月：利用を全部門へ開放

全社員が業務効率化を目指し
テレワーク勤務制度利用を
可能にした。



テレワークデイズに参画

多様な働き方の浸透を目的に、
政府が取り組みを開始した
テレワークデイズに
初年度より特別協力団体
として参画

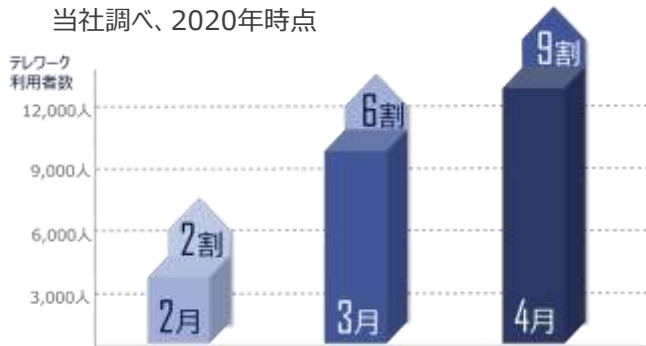
【参考】

- ・2019年度：6,200人
(延べ人数)



テレワーク利用者数増加

当社調べ、2020年時点



グッドプラクティス社内共有

- ✓ 業務効率化
- ✓ ヘルスケア
- ✓ 上司⇔部下とのコミュニケーション

WEB会議ツールの浸透

入社式

Zoom

メッセージを動画配信
新入社員は自宅から視聴



Microsoft Teams

会議、ミーティング
カウンセリング面談

会議

研修

Zoom/e-learning

チームビルディング、
ビジネスマナーテスト

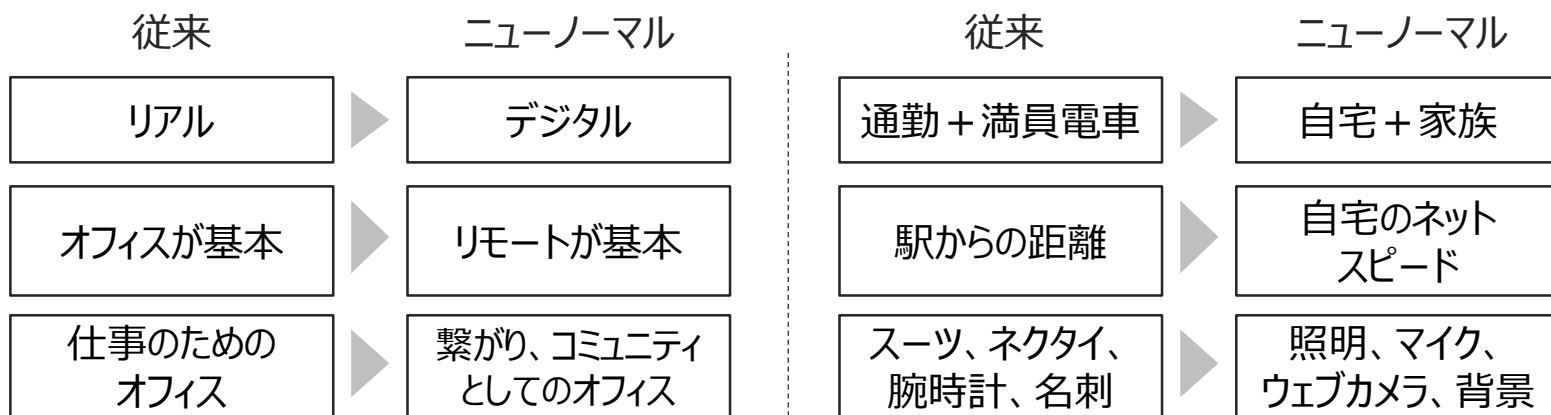


新型コロナがもたらした働き方の変化

22

Withコロナ期には“ニューノーマル=新しい日常”が徐々に浸透していく
Afterコロナ期は生活や働き方の新標準が定着する

ニューノーマルにおける働き方の変化（例）



“ニューノーマル”では、場所の壁、時間の壁がなくなる
Withコロナ・Afterコロナにおける“ニューノーマル”に適用した働き方へ変革する

プレスリリース

2020年7月31日

時間や場所にとらわれず成果を出す働き方の実現へ、
KDDI版ジョブ型人事制度を導入

～新働き方宣言を策定。社内DXの推進により、在宅と出社のハイブリッドに～



KDDIは、「通信とライフデザインの融合」を推進し
“ワクワクを提案し続ける会社”として
社員の成長とイノベーション創出を加速し
新しい体験価値を創造していきます

KDDI新働き方宣言

私たちは、ライフステージや価値観に応じて“働く”をデザインし、自らのチャレンジを自己成長・自己実現と組織の成長に繋げ、社員が誇れる魅力的なKDDIを目指します

社員が誇れるKDDI

自己成長・自己実現

自らチャレンジ

組織の成長

社員も変わる

仕事スタイル

組織の垣根を越えた
コラボレーション
による新たな価値創出

マインドセット

自ら学び、共有し
組織の成果につなげる
マインド

会社も変わる

働く環境

先進的なテクノロジーで
働く時間と場所を選べる
環境整備

ルール・制度

新しい働き方を支援し、
成果・チャレンジを
評価する制度

多様な人材を受け入れ、相互に“信頼・賞賛”し、社員の子カラを組織の子カラに

KDDI新働き方宣言 ～それぞれの“働く”をデザインしよう～

24

社員のワークスタイルを分類し理想的な働き方のモデルケースを具体的に例示



ランナー
Runner

営業・現場業務など外勤
中心で、移動が多く伴う。

ウォーカー
Walker

社内外のミーティングやコミュニ
ケーションが多く、社内・社外
問わず多くの関係者とのやり取り
や事業所間移動が多い。

マネージャー
(ライン長)
Manager

複数人の部下を持ち、マネジメント・
コーチングを行っている。（GL
を想定）

シッター
Sitter

大容量のエクセルやパワーポイント資料
の作成、システム処理等、個人で実施
する業務が多い。

プレスリリース



市場価値重視、成果に基づく報酬

職務領域を明確化し、成果、挑戦、能力を評価

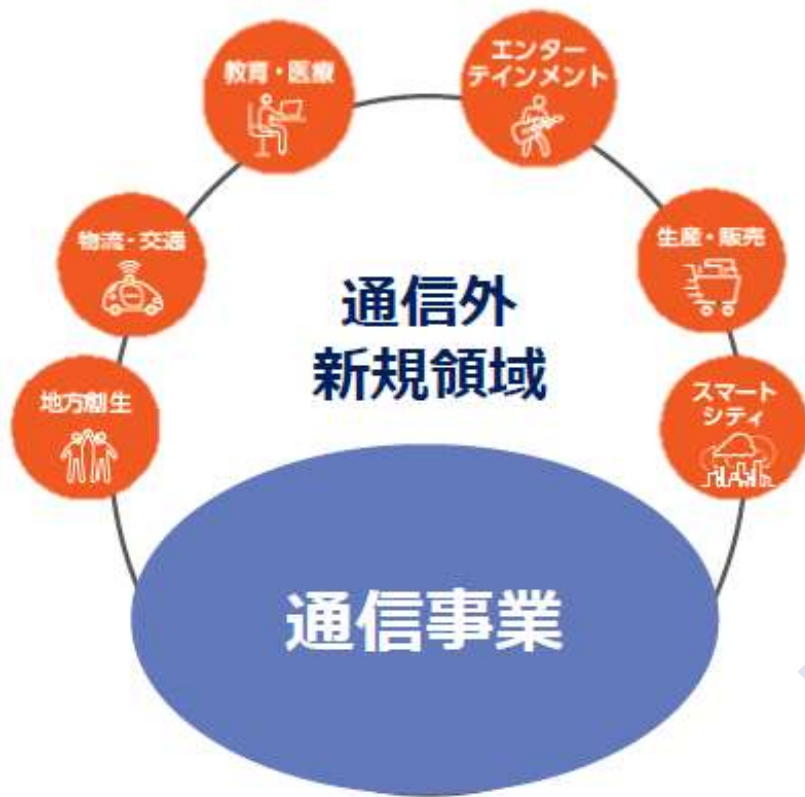
Willと努力を尊重したキャリア形成

KDDIの広範な事業領域をフル活用した多様な成長機会の提供

「企業の持続的成長」と「ともに働く人の成長」

**KDDI版
ジョブ型**

**プロを創り、
育てる制度**



**持続的成長のためには
国内通信事業にとどまらず
新規領域の拡充が必要**

**高い専門性をもった
多種多様な人財が必要**

「専門力」＋「人間力」の両方を兼ね備えた人財を育成し、
「KDDIらしさ」を大切にしながら「ジョブ型の長所」も取り入れる

自律と責任

KDDI らしさ

①KDDIの広範な事業領域を活用した多様な成長機会の提供

②専門能力に加え、組織を成功に導く「人間力」の高さを評価

ジョブ型の 長所

③目指す社員像に基づく、実力主義の新グレード制

④成果・挑戦、能力に応じ、ダイレクトに報いる報酬体系

⑤職務・スキルを明確化し、全社員が専門性を深耕

持続的成長を牽引する優れた「**専門力**」と「**人間力**」を兼ね備えた人財を育成

社員

自律促進

共通スキル研修

自己啓発化
やる気のある社員
をさらにサポート

専門性の強化

EX講座開設

リーダー

新人事制度における
リーダーの役割は
さらに重要

組織強化

- ・ リーダー強化
1on1による評価
部下の役割定義
部下の育成
- ・ 階層別役割認識

DX人財

KDDIのコア事業となる
DX事業、および社
内DXの推進

KDU

KDDI DX University

DX人財の育成・拡大
を実現するラーニングプ
ラットフォーム

DX人財育成PJ

23年度500名迄を育成

次期経営層

経営塾

KDDIにおける経営幹
部候補の育成。部長層
が対象。

経営塾Jr

将来の経営層となる社
員の早期発掘と育成

多様な働き方を実現するオフィス・IT環境を整備



オフィス 環境整備



オフィスをハブ／サテライト／ホームに再定義
業務内容に合わせて働く場所の選択を可能に

20年10月以降
順次

虎ノ門に新オフィスを開設、座席数を6割に削減

20年8月から順次

IT環境 整備



リモート会議を前提とした会議室のIT化

取組み中

リモートアクセス環境向上のための設備増強

対応完了

クラウド会議システムの拡充



セキュアPCを全社員向けに整備

20年10月以降
順次

派遣社員向け在宅用PC・NW環境の整備

健康経営

社員の心のサポート

全国に社内カウンセラーを配置し、
全社員面談を年2回実施

AIによる予兆検知

AI分析により不調予兆者を検知し、
早期にカウンセラー面談による
フォローを実施

HRテクノロジー大賞における
「人事マネジメント部門優秀賞」受賞



Diversity & Inclusion

女性活躍推進・LGBT・障がい者

エルダー活躍推進

- エルダー社員向けのキャリア開発研修
- エルダー公募制度
- エルダーポータル

男性社員の育児参加支援

男性育休取得率向上へ
男性育休ワークショップなどを実施



社員も変わる、会社も変わる

人財ファースト企業への変革

激変する環境に対応する経営基盤の構築を目指し、三本柱で社内変革を加速する

Tomorrow, Together

KDDI

おもしろいほうの未来へ。

au

KDDIのSDGs説明会2020

KDDI Accelerate 5.0

Society 5.0を5Gで加速する
レジリエントな未来社会を目指して

2020年12月03日

執行役員 技術統括本部 技術企画本部 副本部長 前田 大輔

New Normalがもたらす変化

ネットを介した働き方が一挙に拡大 場所にとられない働き方へ

リモートアクセス



4倍

クラウドアプリ



5倍

ビデオ会議



8倍

※KDDI テレワーク関連サービス申込数（2020年1・2月と3・4月の比較）

様々なビジネス領域でネットとの融合が進化



観光・宿泊

三密回避と
集客促進の両立



エンタメ

リアルイベントの
デジタル化



物流・工場

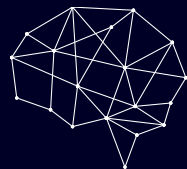
人の手を離れた
遠隔監視・遠隔制御



教育

オンライン教育
の普及

サイバー空間とフィジカル空間の間でデータが循環する 「Society 5.0」の世界へ



サイバー空間

データ分析・学習・予測

Society 5.0



フィジカル空間

リアルな社会・生活・新しいビジネス

データ収集

フィードバック

Society 5.0を5Gで加速する KDDIの未来社会構想

5Gを中心とした7つのテクノロジーで Society 5.0の循環を加速



KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ

A photograph showing several people in business suits sitting around a table, looking at documents and laptops, representing a business meeting.

ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速

A digital graphic featuring a glowing blue and white circular pattern with radiating lines, resembling a network or data flow, representing a platform.

プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速

A photograph of a city skyline at night with a network of glowing blue lines connecting various points, representing a network.

ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速



ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

ネットワークレイヤ

国際水準の最先端テクノロジーを導入し
日本の社会の5Gネットワーク浸透を加速

5G基地局数

全47都道府県をカバー (2020年12月末予定)

2021年3月 約**1**万局(予定)



2022年3月 約**5**万局(予定)

全国人口カバー率 **90**%

地方のインフラシェアリング

5G JAPAN

5G/Beyond 5G 設備投資

2030年まで

約**2**兆円(予定)

KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速

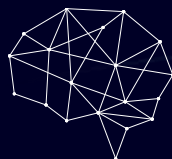


ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

プラットフォームレイヤ

最先端技術のオープンなプラットフォーム環境で 日本の未来社会システムの構築を加速



海外企業とのコラボレーション

Public Cloud	MEC
AWS	AWS
Microsoft Azure	NVIDIA
Google Cloud Platform	

日本企業とのコラボレーション

Global IoT Platform

日立製作所
東芝
ソラコム



KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ

A photograph showing several people in business suits sitting around a table, looking at documents and laptops, representing a business meeting.

ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速

A dark, abstract image with a glowing, circular, network-like pattern in the center, representing a platform or system architecture.

プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速

A dark image showing a complex network of lines and nodes, with some light sources, representing a network infrastructure.

ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

ビジネスレイヤ

大企業からスタートアップまで オープンイノベーションにより日本のDXを加速

5G時代のビジネス開発拠点



利用企業 400社以上

大企業とスタートアップの事業共創



パートナー連合 全46社

有望スタートアップ
約1,200社が選ぶ
イノベティブ
大企業ランキング

3年連続

第1位

未来社会をパートナーの皆さまと共に テクノロジーとビジネスを融合させたオープンイノベーション拠点 として



KDDI Sustainable Action

企業理念

豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

ブランドスローガン

Tomorrow, Together KDDI

KDDI Sustainable Action

私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。

KDDIが目指す
SDGs

命をつなぐ

災害対策・通信基盤
の強靱化

地球環境の保全

暮らしをつなぐ

地方・都市の
持続的発展

途上国の基盤整備

次世代の育成

心をつなぐ

安心で豊かな
デジタル社会構築

多様性の尊重

健康・生きがいづくり

×

パートナーシップ

KDDIフィロソフィ

「つなぐのは思い、つなぐのは笑顔」「社会への責任を果たす」

通信基盤の強靱化・地球環境の保全

強靱な国内ダイバーシティICTインフラが 国民の安心・安全と日本の経済成長を両立



強靱な5Gネットワーク

災害に強い基盤インフラ

強固なサプライチェーン

仮想化とオープン化

セキュリティ向上

サイバー攻撃多様化への対応

2050年 CO2排出量実質ゼロを目指して 技術開発 電力プロジェクト始動

局舎の省電力化

HVDC（高圧直流配電）



エネルギーロスを削減

基地局の強靱化・省電力化

燃料電池



出典：GENCELL社ホームページ

災害時の電源確保

AI活用



利用状況に応じたエリア調整

地方・都市の持続的发展

地域を担うイノベーション人財の育成 サステナブルな地方創生

地元企業・ベンチャー企業による地域課題の解決
ICTテクノロジー × DX推進

地域の人財育成と供給

地方教育機関との
教育プログラム

DX時代のビジネスノウハウ

最新のITソリューション

ファンド等による資金提供

地方企業再生



安心して豊かなデジタル社会の構築

7つの分野のテクノロジーと3つのレイヤが 新たな社会システム・経済メカニズムを創出

オープンなプラットフォーム上に
快適な都市・地域環境に必要なデータを集積
フィードバックループが、社会活動や経済活動を最適化

都市と地域の産業と生活者に最適な
経済メカニズム・社会システムを形成

生活者一人ひとりに最適化されたライフスタイルを
実現する活力に満ちた社会の構築を加速



本日のまとめ

KDDI Accelerate 5.0




Society 5.0を
5Gで加速

The diagram consists of a circular graphic with a glowing blue outer ring and a dashed blue inner ring. Inside the circle, the text 'Society 5.0を 5Gで加速' is at the top. Below it, 'サイバー空間' (Cyber Space) is on the left and 'フィジカル空間' (Physical Space) is on the right. Two curved arrows, one pointing from the physical space to the cyber space and another from the cyber space to the physical space, indicate a continuous cycle between the two.

サイバー
空間

フィジカル
空間



5Gを中心とした
7つのテクノロジー

The diagram consists of a circular graphic with a glowing blue outer ring and a dashed blue inner ring. Inside the circle, the text '5Gを中心とした 7つのテクノロジー' is at the top. Below it, a list of technologies is displayed: 'Network / Security / IoT / Platform / AI / XR / Robotics'.

Network / Security /
IoT / Platform / AI /
XR / Robotics



3つのレイヤで
新しい社会基盤を創出

The diagram consists of a circular graphic with a glowing blue outer ring and a dashed blue inner ring. Inside the circle, the text '3つのレイヤで 新しい社会基盤を創出' is at the top. Below it, a list of layers is displayed: 'ビジネス', 'プラットフォーム', and 'ネットワーク'.

ビジネス
プラットフォーム
ネットワーク

Tomorrow, Together

Society 5.0を5Gで加速する
レジリエントな未来社会を目指して

KDDIのSDGs説明会2020

KDDIの災害対策 ＝首都直下地震対策を中心に＝

理事 コーポレート統括本部
総務本部長 田中 稔



2020年12月3日



目次

1

KDDIのBCP体制（概観）

2

首都直下地震への対応

（1）災害対策本部の二重化

（2）2020年度上期災害対策本部全社訓練

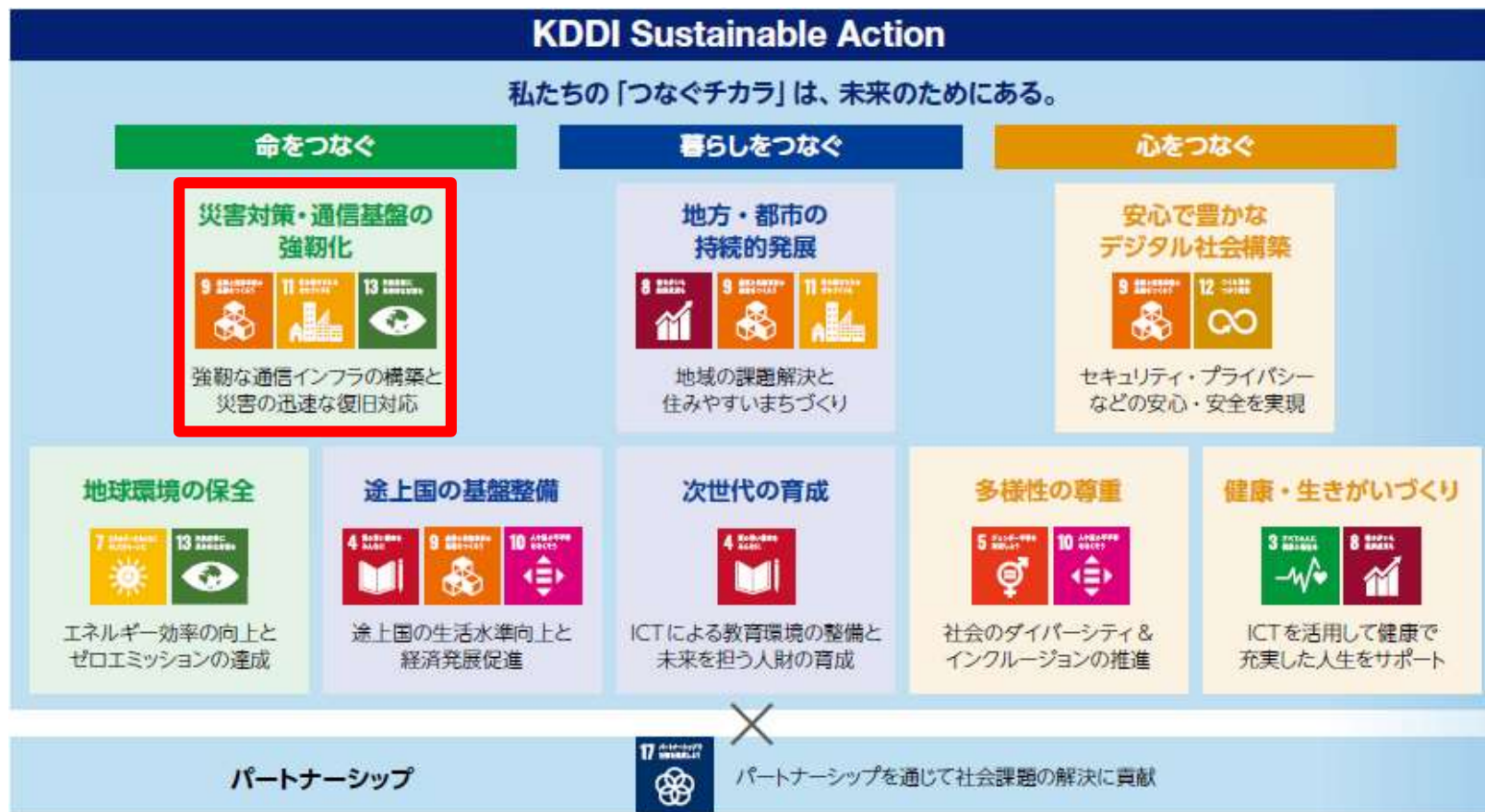
3

海底ケーブルの3ルート化

4

NTTとの相互協力

1. KDDIのBCP体制



KDDIの事業継続計画

目的

大規模自然災害等の発生時においても、
災害対策基本法に基づく**指定公共機関**として、
継続した情報通信サービスを提供する責務を果たすため、
事前及び事後対応の的確且つ迅速な実施に資すること



災害・被害の規模に応じた災害対策本部を立ち上げ、
適切・柔軟な災害対策を実施

1. KDDIのBCP体制

	情報連携	現地対策室	災害対策本部 (第2体制)	災害対策本部 (第1体制)
大規模 自然災害	災害・被害の規模に応じた 体制が自動で立ち上がる		東北大震災('11) 熊本地震('16) 北海道胆振東部地震('18)	全社的な 災害対応体制 ● 約500名の非常参集 要員による災害対応 体制 ● 首都直下地震/南海ト ラフ地震などの発生 時に立ち上がる体制
広域化/長期化 を伴う 自然災害		令和2年7月豪雨('20) 台風10号('20) 台風10/15/19号('19)	主要本部/現地対 策室の連携による 災害対応体制	
局地的/短期的 小規模 自然災害		総支社の 現地対策室を 中心とする 災害対応体制		
要警戒段階 大型台風の接近 豪雨の発生など	部門間の 情報連携体制			

大阪に**第二**災害対策本部を新設



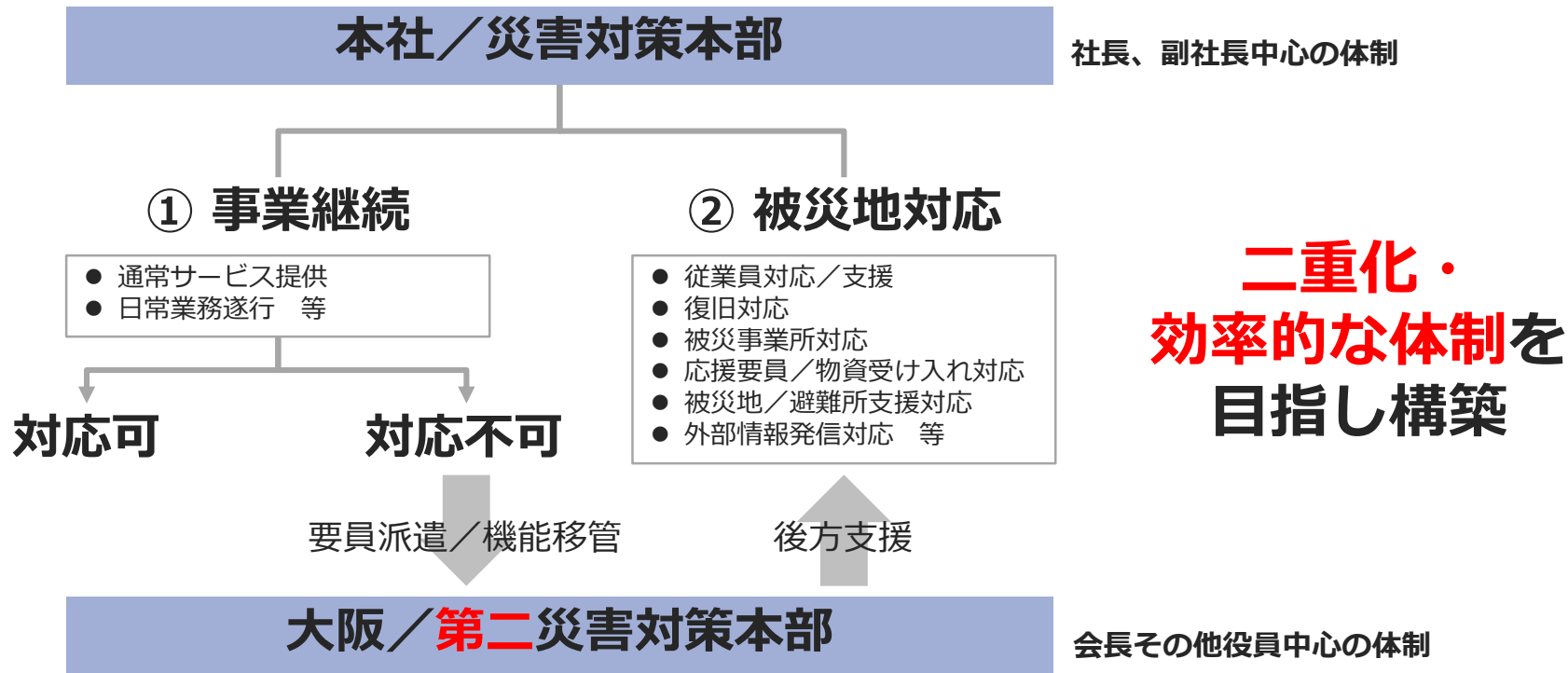
首都直下地震発生時の事業継続拠点



- ①-1 サービス提供の維持・継続
- ①-2 通常業務の遂行
- ② 被災地（首都圏）の支援

首都直下地震発生時に立ち上げ、東京の災害対策本部と連携

首都直下地震発生時のBCP体制



LINK FORESTを 事業継続要員の派遣拠点として活用



首都直下地震を想定した災害対策訓練を実施

- 2020年9月15日に実施。
- KDDIのボードメンバー及びBCP要員、並びに主要なグループ会社が参加

災害想定

地震発生：	冬／2020年12月の平日16時00分頃
地震規模：	マグニチュード7.3
震源地域：	都心南部
震度：	7 東京都江戸川区、江東区 6強 東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県

内閣府が事務局を務める「中央防災会議」の「防災対策推進検討会議 首都直下地震対策検討ワーキンググループ」における最終報告を参考に災害規模を想定

2. 首都直下地震対応（2）災害対策本部全社訓練

68

- 本訓練の実施に際し、各総支社／各本部では、首都直下地震発生時の対応事項について、次の3つの観点での事前検討を実施。
- 訓練当日は、事前検討結果を踏まえ、災害時における各総支社／各本部間の連携がスムーズに行えるかを確認・議論し、課題の洗出しを行った。

3つの観点

検討期間

被災地内
対応

重要業務への影響とその対処

被災地外
対応

被災地外での災害対応、事業継続

KDDI
Sustainable
action

被災地支援、社会貢献活動

約1ヶ月
7月28日～8月31日

2. 首都直下地震対応（2）災害対策本部全社訓練

69

コロナ感染回避
Onlineでの情報共有・対処検討
における課題洗出しのため
Teamsを活用した訓練を実施

今後、改善すべき課題

風化防止

過去の災害経験、教訓
の再確認

外部連携

外部企業・機関との対
応能力の再確認

通信体制

災害発生時の通信
体制の再確認

業務継続

災害発生時の業務維持の
ための再確認

シブンゴト化

全員参加型訓練の計
画・実施

環境整備

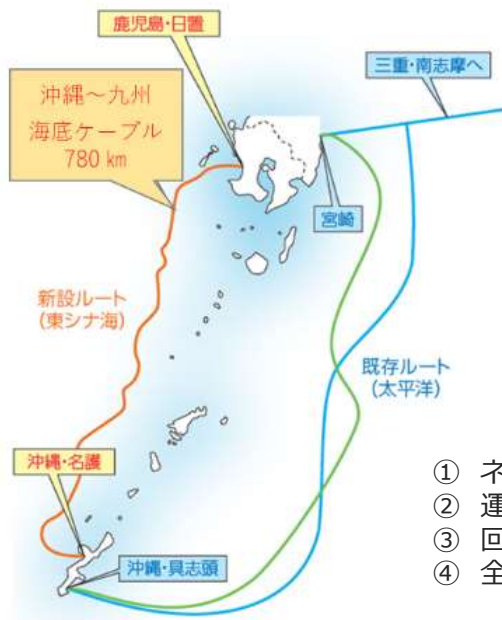
各種会議システム、音声
ミキシング等の導入

各課題について改善を実施中
次回訓練時に改善結果を確認

3. 海底ケーブルの3ルート化

71

「沖縄セルラー沖縄～九州海底ケーブル」 の運用開始



- ① ネットワーク構成 沖縄県名護市～鹿児島県日置市
- ② 運用開始時期 2020年4月1日
- ③ 回線容量 80Tbps
- ④ 全長 約780km

つなぐ × かえる

PROJECT



NTT



両社保有船舶の共同活用



「KDDIオーシャンリンク」

国際ケーブル・シップ株式会社



「KDDIケーブルインフィニティ」



「きずな」

NTTワールドエンジニアングマリン株式会社



「SUBARU」

令和2年度東京都・北区合同総合防災訓練 における出展連携



「競争」と「協調」

必要な時に力を合わせて
社会に貢献

つなぐ×かえる

PROJECT



Tomorrow, Together



おもしろいほうの未来へ。

